

① クヌギカメムシ



観察シートをめくってみると、クヌギカメムシが産卵していました。夏頃に見かけると、全体の色は緑色をしています。この時期になると触覚や6本の肢が赤っぽくなります。

② クサカゲロウ

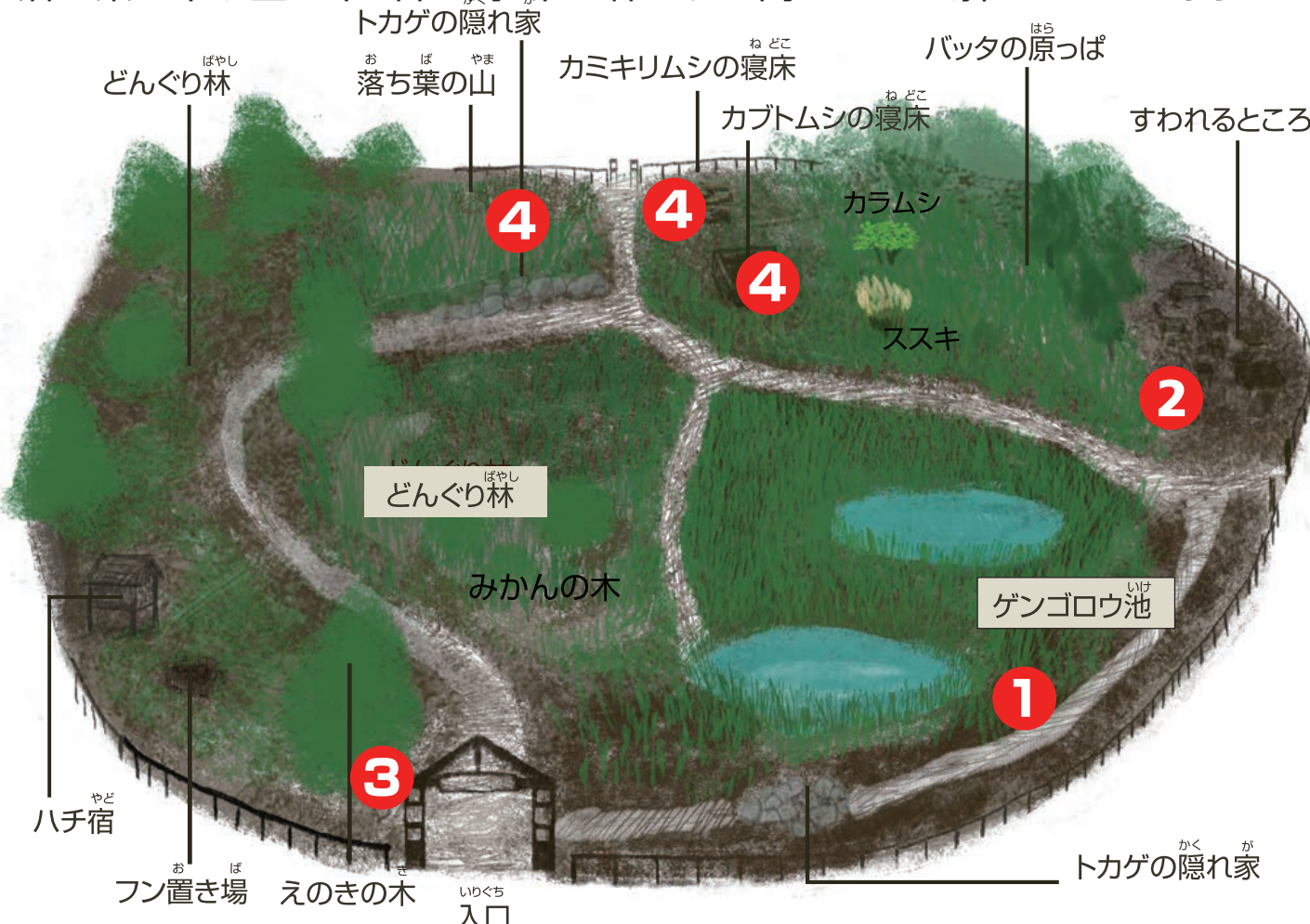


体は小さく、淡い緑色で綺麗です。ひらひらと飛びます。夜行性ですが、たまに広場でも日中見かけることがあります。

今週の

いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。寒い冬がやってきました。生き物たちはいろいろな方法や姿で春を待ちます。落ち葉の下や土の中、石の間、木の幹のすき間など、よく探してみましょう。

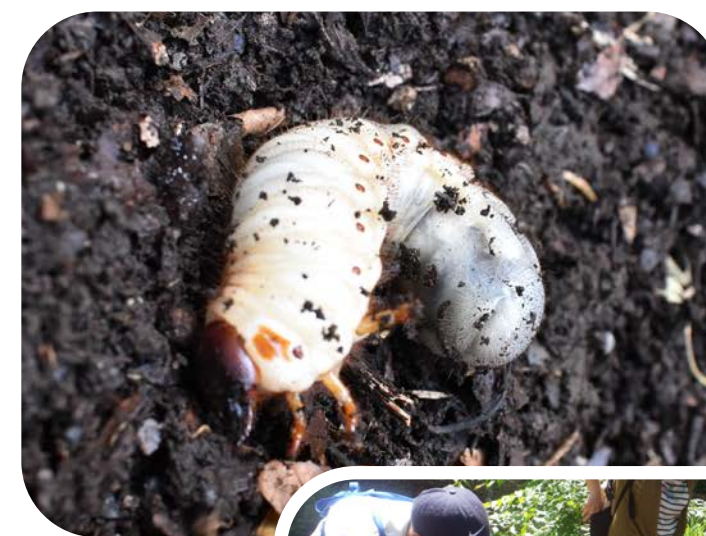


③ マダラマルハヒロズコガの幼虫



木の幹の表面にくっついていました。よく見てみないと、なかなか気付きません。木の皮のような、ひょうたん型の巣を作り、少し体を出して巣と一緒に移動します。

④ カブトムシの幼虫



しばらくお休みしていたカブトムシの寝床ですが、今月より再開します。早速掘ってみると、立派に成長した幼虫を見つけました。この姿のまま冬を越します。

冬のいきもの広場

11月～3月まで冬季の間、毎月第2日曜日のみの活動となります。

11月～3月の活動日

11月10日	12月8日
1月12日	2月9日
3月8日	